

## 【O&Mとは】

Organization and Methodsの略称で、「公的あるいは私的団体の組織および事務手続についてそれに専従する職員の行なう調査研究」を指すのに広く用いられている。

複雑膨大化した行政に管理上の諸問題が発生し、高度な能率維持の必要から、OMを担当する新しい機関が設けられはじめたのは、おおむね、1940年前後のことであった。このOM制度は、現在、英国をはじめ十数カ国で広く行なわれ、わが国でも昭和35年から能率官制度（組織運営官制度）と呼ばれ実施に移されている。

もちろん行政は、国あるいは省庁それぞれの事情に即応して運営されるべきものであるから、そのOM制度も担当部課の仕組、対象業務、実施方法等の諸点で、国により省庁により若干の差異がみられる。（創刊号より抜粋）

資料

# 現代日本の公文書管理と アーカイブズ 第Ⅰ期

# O&M情報

【解説】下重直樹（学習院大学准教授）

【体裁】B5判上製・5330頁・全14巻（全2回配本）

【定価】各揃定価242,000円（本体220,000円＋税）※各回分売不可

第1回配本 ISBN978-4-7601-5331-2

第2回配本 ISBN978-4-7601-5338-1

今回復刻する『O&M情報』全138冊（全136号＋別冊2冊）は、1962（昭和37）年5月から1978年3月までの16年間にわたり旧行政管理庁が発行した政府刊行物である。

編集にあたったのは行政管理庁行政能率調査班であり、同班が推進していた行政事務改善のためのプログラム「組織と方法」（Organization and Methods, O&M）を機能させるために設けられた各省庁事務連絡会議の機関誌の役割も担ったメディアであった。

O&Mとは「公的あるいは私的団体の組織および事務手続について、それに専従する職員の行なう調査研究」であり、本誌が発行された1960～70年代に、行政運営改善のための組織づくりとプログラムの実践は急ピッチで進むこととなった。本誌はその記録として、きわめて貴重な資料である。

誌面は幹部や有識者の巻頭言にはじまり、文書管理に代表されるような行政事務に直結するイシューに焦点を当てた特集が定期的に生まれ、比較的短めの論考と彙報、さらには随所にコラムを掲載した、平均すると一冊30数頁程度のB5判小冊子である。各種調査や当時の最新の技術動向の解説も充実しており、実務支援のための情報ツールとして機能した。

各省庁のほか政府関係機関、地方公共団体の一部に配布されたが、発行部数は1000部程度と少数だったため、揃いで所蔵する機関に限られることもあって、従来一般的にはほとんど活用されてこなかった。今回の復刻でアクセスが容易となり、多様な分野の研究で活用が可能となるであろう。

## 資料 現代日本の公文書管理とアーカイブズ 第Ⅰ期 O&M情報〔復刻版〕 配本計画

### 第1回配本 全6巻・2560頁 2021年1月刊行

- |     |   |
|-----|---|
| 第1巻 | 第1巻 第1号～第2巻 第8号（通巻第1号～第12号、1962年5月～1964年3月）   |
| 第2巻 | 第3巻 第1号～第3巻 第9号（通巻第13号～第21号、1964年5月～1965年3月）  |
| 第3巻 | 第4巻 第1号～第4巻 第11号（通巻第22号～第32号、1965年4月～1966年3月） |
| 第4巻 | 第5巻 第1号～第5巻 第11号（通巻第33号～第43号、1966年4月～1967年2月） |
| 第5巻 | 第6巻 第1号～第6巻 第11号（通巻第44号～第54号、1967年4月～1968年2月） |
| 第6巻 | 第7巻 第1号～第7巻 第11号（通巻第55号～第65号、1968年4月～1969年2月） |

### 第2回配本 全8巻・2770頁 2021年7月刊行予定

- |      |   |
|------|---|
| 第7巻  | 第8巻 第1号～第8巻 第10号（通巻第66号～第75号、1969年4月～1970年2月）     |
| 第8巻  | 第9巻 第1号～第9巻 第10号（通巻第76号～第85号、1970年4月～1971年3月）     |
| 第9巻  | 第10巻 第1号～第10巻 第10号（通巻第86号～第95号、1971年4月～1972年3月）   |
| 第10巻 | 第11巻 第1号～第11巻 第10号（通巻第96号～第105号、1972年4月～1973年3月）  |
| 第11巻 | 第12巻 第1号～第12巻 第10号（通巻第106号～第115号、1973年5月～1974年3月） |
| 第12巻 | 第13巻 第1号～第13巻 第9号（通巻第116号～第124号、1974年5月～1975年3月）  |
| 第13巻 | 第14巻 第1号～第14巻 第3号（通巻第125号～第127号、1975年10月～1976年3月） |
| 第14巻 | 第15巻 第1号～第16巻 第4号（通巻第128号～第136号、1976年5月～1978年3月）  |

第Ⅱ期 「公文書管理改善運動——記録と資料」 2022年1月刊行予定

第Ⅲ期 「アーカイブズ制度の模索——記録と資料」 2022年7月刊行予定

※タイトル・内容は変更となる可能性があります。

### おすすめします

アーカイブズ学、行政学、歴史学、記録管理・アーカイブズに携わる専門家、文書館、大学図書館・公共図書館

## 柏書房

〒113-0033 東京都文京区本郷2-15-13  
Tel.03-3830-1891 Fax.03-3830-5337  
URL <http://www.kashiwashobo.co.jp>  
E-mail [eigyo@kashiwashobo.co.jp](mailto:eigyo@kashiwashobo.co.jp)

取  
扱  
店

# 「人によること」から「組織による行政」 戦後日本の公文書管理はいかに実践されたか

創刊号表紙

創刊号巻頭言

特集 公文書について 建設省官房文書課「公文書と能率化」

「オリンピック東京大会のデータ処理」

創刊号表紙

創刊号巻頭言

特集 公文書について 建設省官房文書課「公文書と能率化」

「オリンピック東京大会のデータ処理」

特集 英国のOM「英国OMの現況と沿革」

「対談 行政近代化と電子計算機」

松井稔「海外レポート 米国政府における管理改善活動見聞記」

「行政におけるシステム化—各省市庁中堅職員の見聞から(1)—」

清正清「行政情報システムの未来像」

「情報化社会におけるプライバシー保護」

井上富雄「人間尊重の人事管理を」

特集 英国のOM「英国OMの現況と沿革」

「対談 行政近代化と電子計算機」

松井稔「海外レポート 米国政府における管理改善活動見聞記」

「行政におけるシステム化—各省市庁中堅職員の見聞から(1)—」

清正清「行政情報システムの未来像」

「情報化社会におけるプライバシー保護」

井上富雄「人間尊重の人事管理を」

100号特集 (第11巻 第5号)

茂出水孝男「漢字情報処理の現状と問題点」

「プライバシー保護対策に関する海外実情調査報告」

富田英後「国立国会図書館における官庁資料のマイクロフィッシュ化新計画」

100号特集 (第11巻 第5号)

茂出水孝男「漢字情報処理の現状と問題点」

「O&M」国立公文書館を訪ねて

「プライバシー保護対策に関する海外実情調査報告」

富田英後「国立国会図書館における官庁資料のマイクロフィッシュ化新計画」

## 本資料集の特長

- ◎ 旧行政管理庁が1962 (昭和37) 年5月から1978年3月までの16年間にわたり発行した『O&M情報』全138冊 (全136号+別冊2冊)を全2回配本で復刻。きわめて限られた機関でしか揃いで所蔵されておらず、これまで十分に活用されてこなかった基礎資料に容易にアクセス可能となる。
- ◎ 欧米やアジア・オセアニア地域の国々と比較しても立ち遅れが指摘されるわが国の公文書管理制度を歴史的な経過とともに検証でき、近年関心が高まっている公文書管理のあり方をめぐる諸研究に新たな視座を提供する。
- ◎ 知識や情報を通じて経験を共有し、具体的な理解と行動を促すことを目的とした広報メディアの役割を担った本誌は、時に「官庁文学」と揶揄される政府刊行物とは一線を画した親しみやすい誌面構成を展開。幅広い研究に汎用可能なポテンシャルを秘める。
- ◎ 第1回配本の別冊で第一人者による解説を、第2回配本の別冊で総目次を掲載する。